

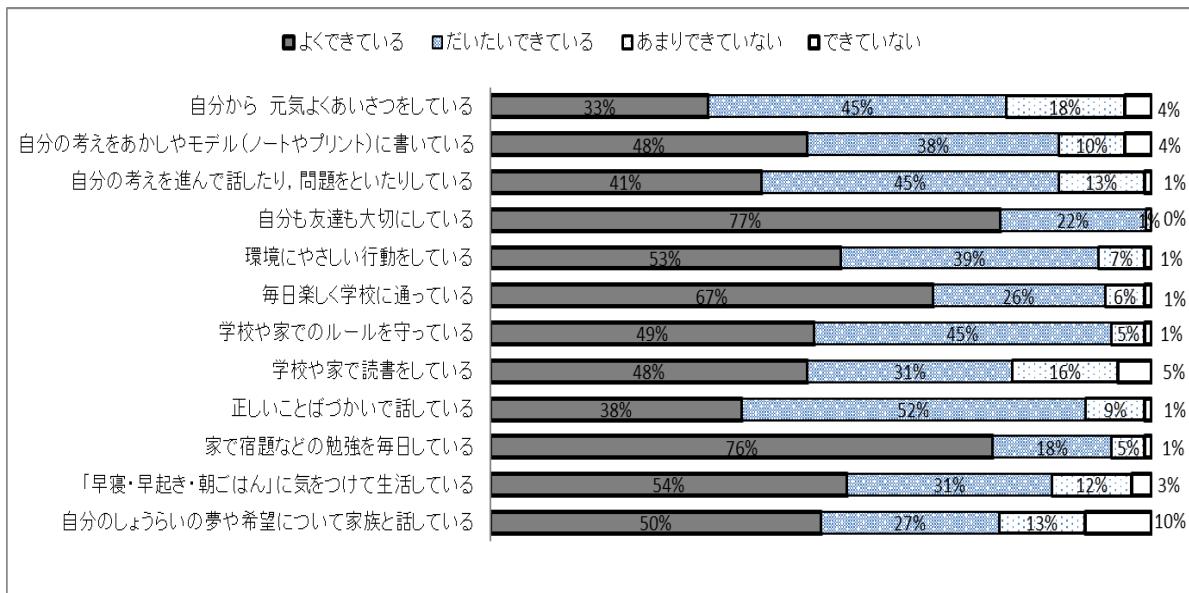


# あかしや通信

令和4年3月18日  
京都市立朱雀第四小学校  
校長 綾野 美晴  
臣晶日寺

平素は、本校あかしや教育にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。1月に実施しました学校評価アンケートの結果をお知らせします。この結果を踏まえ、今後の学校教育に活かしていきたいと考えております。保護者の皆様には、引き続きご理解・ご協力をいただきますようお願いします。

## 児童アンケート



## 【児童アンケート結果より】

「環境にやさしい行動をしている」の項目で、約 92% の子どもがよくできている・だいたいできていると答えています。環境教育を継続して取り組んできた成果だと考えられます。しかし、保護者アンケートの「子どもは、環境にやさしい生活を意識している」の項目では、約 65% の保護者の方がよくできている・だいたいできていると回答し、約 29% の差があります。さらに環境にやさしい生活を意識し、自分で考えて行動できるようご家庭でもお声掛けください。

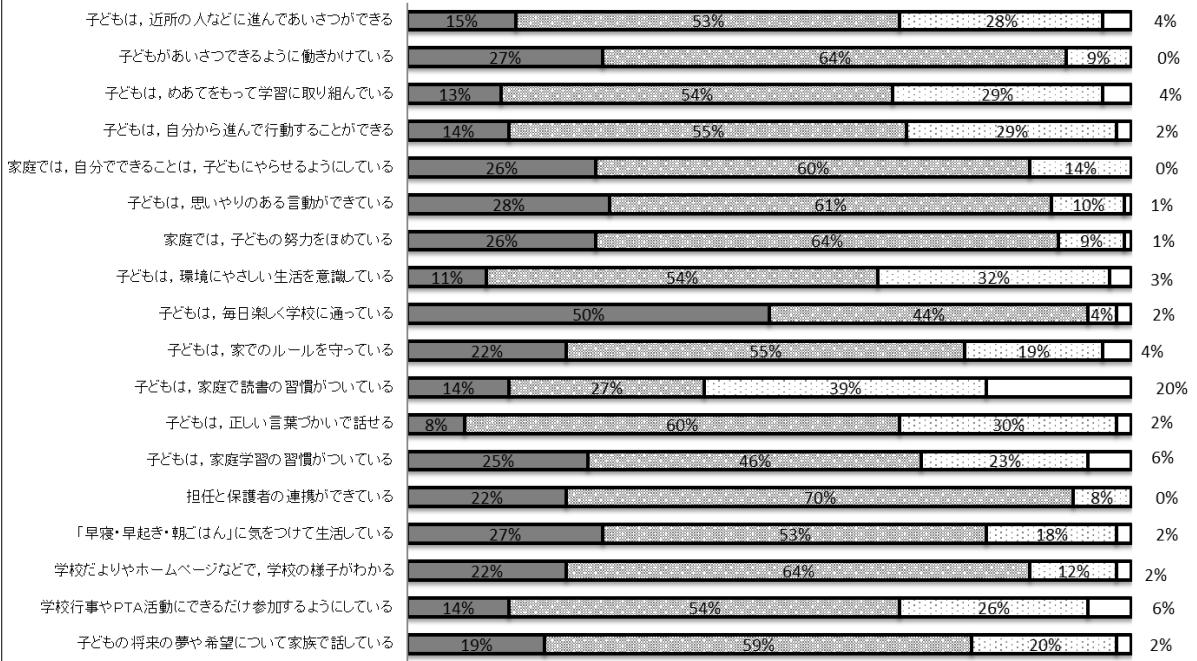
「自分も友達も大切にしている」の項目では、約 99% の子どもがよくできる・だいたいできていると答えています。今後におきましても自分の考えも大切にしつつ、他の考えも尊重できる子を育成する人権教育を進めてまいりたいと思います。

前回のアンケートと比較し、「自分から元気よくあいさつをしている」の項目で、よくできている・だいたいできているが 4% 下がっています。あいさつはしても、されてもお互いに気持ちがいいものです。よりよい人間関係を築くきっかけにもなるあいさつを自分からできるよう、引き続き学校でも声かけをしていきたいと考えております。また、「自分の考えを進んで話したり、問題をといたりしている」や「自分の考えをあかしやモデル（ノートやプリント）に書いている」の項目で、引き続き約 85% の子どもがよくできる・だいたいできていると回答しています。子どもたちは自分の考えをしっかりと持ち、それをあかしやモデルに残し、学習を深めているようです。今できる伝え合い活動を模索し、あかしやモデルを進化させ、さらなる学力の定着を目指していきたいと考えております。



## 保護者アンケート

■よく出来ている ■大体出来ている ■あまり出来ていない ■出来ていない



### 【保護者アンケート結果より】

「子どもは、めあてをもって学習に取り組んでいる」の項目では、約 67%の保護者の方がよくできている・だいたいできていると回答していただいている。「めあてをもって取り組み、自ら解決方法を考え実行し、考察して次のめあてにつなげる」、このような授業を構築していきたいと考えております。

「担任と保護者の連携ができる」の項目では、約 92%の保護者の方がよくできている・だいたいできていると回答していただいている。また、「子どもは、毎日楽しく学校に通っている」の項目では、約 94%の保護者の方がよくできている・だいたいできていると回答していただいている。「一人一人の子どもを徹底的に大切にする」という本市教育理念のもと職員一同、一丸となって日々の教育活動を進めております。知・徳・体の調和のとれた育成には、学校と家庭との連携が不可欠です。お子さんのことで、気にかかることや不明な点がございましたら、遠慮なく学校にご相談ください。

今年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、密を避けるために授業方法を工夫し、学校行事の変更や中止等、子ども達の安全を第一に考え、教育活動を進めてきました。保護者の皆様におかれましては、日々のお子さんの健康管理や本校あかしや教育にご理解いただき、感謝しております。来年度におきましても、保護者の皆様や地域の皆様と共に、人にも環境にも優しいあかしや教育を発展させていきたいと考えております。自由記述欄でいただきました意見につきましても、真摯に受け止め、来年度に活かしていきたいと考えております。今後ともよろしくお願ひいたします。